

# あがの民商ニュース

## 新商連共済会

### いのちと健康を守る学習交流会

11月26日、新潟市で新商連共済会は「いのちと健康を守る学習交流会」を開催。（阿賀野から松崎会長、田中事務局が参加）

講師は、中村春歌 保健師（新潟県福祉健康部健康対策課）「もう癌なんて怖くないさ」を講演。



中村さんは、がん予防には減塩、禁煙、節酒、食生活、運動、適正体重維持で、がん全体の発生リスクが低くなるという報告があることを、グラフを用いて解説。新潟県は肺がん、胃がんが男女とも死亡割合が多く、女性は大腸がんも多いと数値にでていました。

## 県婦協「婦人部学校」消費税問題学習

新商連婦人部協議会は、1月19日（日）、長岡市蓬平温泉福引屋にて婦人部学校を開催しました。（阿賀野から2名参加）

今年の学習は、婦人部の消費税増税中止の切実な要求をうけ、「消費税とはどういう税金か」について、小山明美「新津民商事務局」を講師に学習。

- ① 「赤字でも納税する仕組み」
- ② 「膨大な滞納を招く欠陥税制であること」
- ③ 「輸出企業は12社会計で1兆円の還付があること」
- ④ 「法人税や高所得者の所得税が引き下げられ消費税率を上げても税収合計はかわらない」
- ⑤ 「消費税仕入控除のため人件費外注化リストアップ推進」
- ⑥ 「事務の煩雑を招く軽減税率、インボイス」
- ⑦ 「格差の拡大の問題」など、参加者は初めて聞くことに驚き、ため息、怒りが沸きました。

「商売を続けるために絶対に増税はダメ」「苦しくても納税緩和して少しずつ納めていくことが大切」「商売の工夫をして商売繁盛を」と呼びかけました。

阿賀野民主商工会  
阿賀野市南安野町一三八  
☎〇二五〇六二七一五八

NO 1631

商売くらしに役立つ！  
全国  
商工新聞  
月/500円

## 共済会大腸がん検診

11月20・21日に「大腸がん検診」を受けた方は52名でした。（前年は55名）

検査結果は12月中にメディカルラボから民商へ送られてきます。陽性反応（+）だった場合は便血があったこととなります。早期に再検査をしましょう。昨年は8名が陽性反応で内5名が再検査しました。

手遅れ一歩手前の方もいました。民商共済会加入者は再検査した場合5000円の補助がです。

## 自主計算パンフ・自主計算ノート

12月中に自主計算パンフとノートを班に届けます。ノートが足りない方は民商まで連絡を！

## 阿賀野市へ予算要求

12月に阿賀野市へ各団体と予算要求を行います。

民商としては左記の3つ予算要望を予定。

- ① 住宅リフォーム支援事業の予算と助成額を以前の水準に戻すこと
- ② 国保ドックの助成額を増やし阿賀野市合併当時の検診料へ戻すこと。
- ③ 国保都道府県化で国保税が引き上げにならないよう一般会計からの繰入継続をすること



## パソコン教室よりお知らせ

毎週木曜日より7時30分から取り組んでいるパソコン教室は12月21日（木）でおわり長い冬休みにはいります。宿題なし自習です。



## ビジネススキルアップセミナー

### SWOT 分析講座

- 日時 12月10日（日）13:30～16:30
- 会場 ユニゾンプラザ 特別会議室
- 講師 上品忍先生 中小企業診断士
- 参加費 1,000円
- 申込は 民商まで連絡を！ 62-7158